

麦の収穫時期が近づいています！ 適期収穫を行いましょう！



1 本年産の収穫期の予想

麦の生育は3月下旬、4月下旬の低温によりやや停滞していましたが、その後の気温が高く回復傾向となり、収穫期は昨年よりも2日程度遅い予想となっています。

収穫期の目安 品種	収穫期予想
ファイバースノウ	5月下旬頃～
びわほなみ	6月上旬頃～

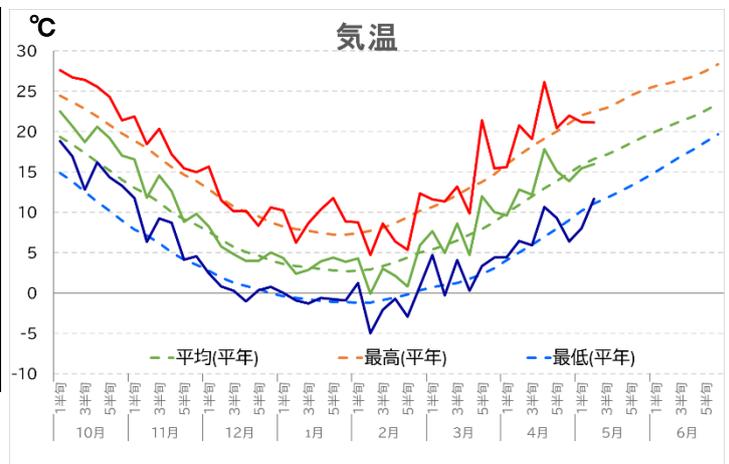


図. R7年産麦作期間の平均気温の推移
(東近江アメダス)

2 適期収穫のポイント

○収穫は、子実水分30%以下になってから行いましょう。

子実水分が高いと、穀粒の損傷や品質の低下が著しくなります。

○刈り遅れないようにしましょう。

刈り遅れて降雨にあうと、容積重が低下し、倒伏や穂発芽、赤かび病などの品質低下を起こす危険が高まります。

※収穫適期はほ場条件や今後の天候により変動します。

必ずほ場を確認して、適期収穫に努めましょう。

○子実水分・収穫適期の簡便確認法

収穫適期までの日数 (子実水分)	爪先で圧迫 	粒の断面 
収穫適期まで3~4日 (水分35%以上)	簡単に割れる (指の腹で押しつぶせる)	柔らかい糊状
収穫適期！！ (水分30%以下)	少し硬い ~ 何とか割れる	硬い糊状 少し粉っぽいろう状

※麦類の成熟期は、外観上、黄緑色が消失して褐色になり、子実が硬い糊状の硬さに達した時です。収穫適期は、成熟期から3~4日後となります。

3 今一度、排水対策の徹底を！

登熟期の湿害は減収するだけでなく、品質を大きく低下させるので、排水溝を今一度点検し、速やかに排水するよう、溝さらえなどを徹底しましょう。